(別記111)　和解の仲介申立簿

様式例第12号の10

|  |  |
| --- | --- |
| 事件番号 | 年仲介第　　　　号 |
| 申立年月日 | 年　　　月　　　日 |
| 事件名 |  |
| 申立人の住所氏名 |  |
| 被申立人の住所氏名 |  |
| 参加人の住所氏名 |  |
| 仲介委員の氏名 |  |
| 仲介の結果 | 年　　　月　　　日　○○ |
| 備　　　　　　　考 |  |

（記載要領）

１　事件番号は、暦年ごとに一連番号とする。

２　事件名は、その申立ての趣旨により「貸付地返還請求事件」「耕作権確認請求事件」

等と記載する。

３　「仲介の結果」欄には、仲介終了の年月日とその結果を、「和解成立」、「和解不成

立」及び「取下げ」の区分により記載する。

４　その申立てに係る紛争が農地法第25条に規定する要件を欠くと認められ、農業委員

会会長が仲介を行なわない旨を決定したときは、「仲介の結果」欄に、その決定の年月日及び「却下」と記載する。

５　農業委員会が都道府県知事に対して農地法第25条第１項ただし書の申出をしたとき

は、「仲介の結果」欄に、その申出の年月日及び「知事へ移送」と記載する。

６　仲介委員の交替、仲介途中において「知事へ移送」したときには所要事項を「備考」

欄に記載する。